

女性の視点でみんなの声を県政へ

22年間の町議としての経験と女性の視点を生かし、生活者の皆様の声に耳を傾けながら、共に県政をより良く築き上げていきたいと思っております。皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

■現在、自民党県議会議員44人中、女性は0となっています。

■福岡県政発展のため、糟屋地区から女性県議を！

✿ 地方と国が連携できる体制づくり 政・農商工連携

現在、この地域においては、町、県、国との連携体制が十分に機能しているとは言えない状況でございます。今後、政治と農林水産業や商工業などとの連携を強化し、地域経済の活性化に努めてまいります。

✿ 次世代を育てるための環境づくり 子どもまんなか社会

子どもの誕生から成長を見守り、心身ともに健やかに成長できる支援体制を確立するとともに、子育てしやすい環境づくりや子育て世代への支援を強化してまいります。

✿ 地域のニーズに応じた道路交通網の整備づくり スマートIC設置

交通渋滞の緩和を目指し、国と協力して新宮町・宇美町の高速道路への接続（スマートIC）設置を推進していきます。

また、公共交通（コミュニティバスやオンデマンドバス）の広域連携を進める為のサポートをしてまいります。



防災・減災の充実・強化、ワンヘルスの推進、自然エネルギーの推進、地域コミュニティの再生にも注力してまいります。

✿ 誰もがいきいきと生活できる環境づくり 地域福祉の向上

高齢化社会の中、誰もが幸せに長生きできる社会の実現を目指し、健康寿命を伸ばす取り組みにも力を入れ、民間の力も活用して健康で元気に活動できる環境を整えてまいります。

また、障がい児・者への支援の充実にも取り組みます。

✿ 持続可能な教育の環境づくり キャリア教育

教員不足の解消や待遇改善、ICT機器の導入による働き方改革、定年退職した教員の活用などを通じて教育現場の改革を進めます。また、温暖化による気象条件に対応するため、教室や体育館への空調設備の充実を図ります。さらに、子どもたちが自らの力で生き方を選択できるよう、地域社会と連携してキャリア教育を推進してまいります。

✿ 農業振興と食料自給率向上に向けた基盤づくり 農業の6次産業化

農業振興を進め、世界市場を視野に入れた農産物の輸出拡大や生産物のブランド化、SNSを活用した販路拡大にも取り組みます。現在、日本の食料自給率はカロリーベースで38%と非常に低い水準にあるため、デジタル化や技術革新、教育を通じてコスト削減と生産性向上を図り、食料自給率の向上と農業従事者の所得向上を目指してまいります。

●プロフィール

1955年 12月 鹿児島市に生まれる
1976年 鹿児島純心女子短期大学
卒業(養護教諭免許取得)
1981年 鹿児島大学退職後 結婚
2003年 須恵町議会議員 初当選

2008年 社会福祉法人 相互福祉会希望学園
理事(2年間)
現 在 須恵町議会議員(6期目)
自民党粕屋支部 女性部長
福岡県女性局 副局長



いまむら
今村けいこ

福岡県議会議員候補

自民党福岡県連女性局推薦